

術前イミフィンジ+ペメトレキセド+カルボプラチン療法

【呼吸器科】161【非小細胞肺癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 3週ごとを1コースとする

Day	-8	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	/	/
イミフィンジ		↓	休薬	休薬	
ペメトレキセド		↓	休薬	休薬	
カルボプラチン		↓	休薬	休薬	
パンビタン末(経口)	初回投与の7日以上前から葉酸として1日1回0.5mgを連日経口投与する。				
メコバラミン注(筋注)	↓				

メコバラミン注(ビタミンB12): 初回投与の少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与する。その後、9週毎(3コース毎)に1回投与する。

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	生食 50mL 10分
②	●イミフィンジ【 】mg 生食 100mL 1時間
③	生食 50mL 10分
④	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセترونバッグ 100mL 30分
⑤	●ペメトレキセド【 】mg 生食 100mL 10分
⑥	●カルボプラチン【 】mg 5%ブドウ糖液 250mL 1時間
⑦	生食 50mL 10分 フラッシュ

■投与量

※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
イミフィンジ	1500mg/Body
ペメトレキセド	500 mg/m ² mg/Body
カルボプラチン	AUC=5 mg/Body

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- NSAIDsとの併用は注意して下さい。
- 1週間以上前から葉酸を服用していることと、ビタミンB12の筋肉内注射投与を受けたことを確認すること。
- 体重30kg以下の場合、イミフィンジの1回投与量は20mg/kgとする。
- 最大4コース実施。

薬剤師	看護師	看護師